

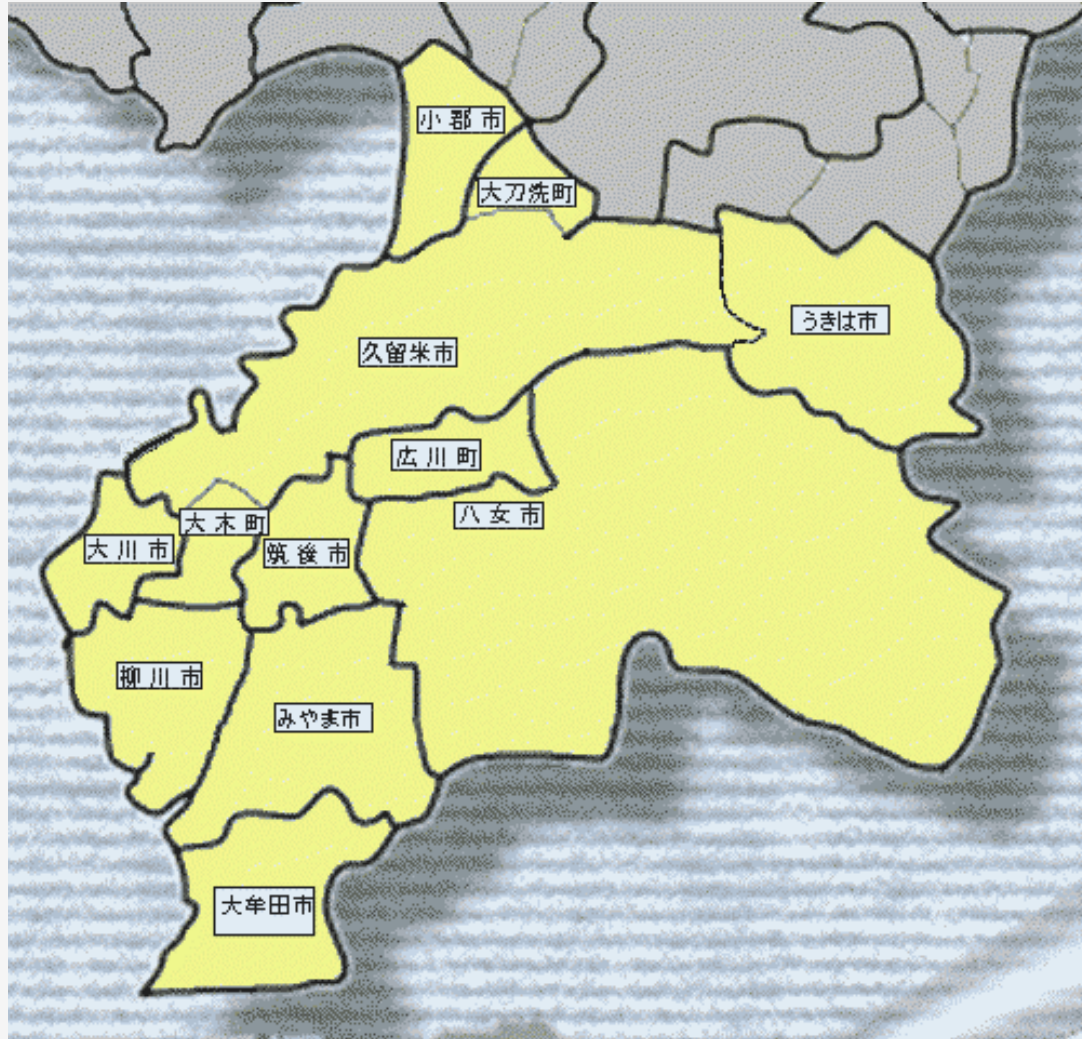
# 社会福祉法人 ハイジ福祉会

就労継続支援 A 型事業所 フラワーパッケージセンターの農福連携の取組

社会福祉法人 ハイジ福祉会 山口 隆充

# 福岡県八女市

---



人口：令和2年9月末\_62,064人

総面積：（平成30年10月1日現在）482.44平方キロメートル

八女市：1市3町2村で合併  
（八女市・立花町・黒木町・上陽町・星野村・矢部村）

# 社会福祉法人 ハイジ福祉会の沿革

---

## 基本理念

当事者の方々が自立と社会参加を胸にハイジに集い、高い理想といたわりを持って支援する事を理念とする。

## 法人沿革

昭和59年八女市に最初の精神障がい者の小規模作業所として開設

平成19年社会福祉法人ハイジ福祉会設立

平成19年就労継続支援B型事業所「八女作業所」開所

平成26年就労継続支援B型事業所「第2八女作業所」開所

平成26年就労継続支援A型事業所「フラワーパッケージセンター」開設

令和2年共同生活援助「ぐるーぷほーむハイジ壱番館」開所

## フラワーパッケージセンター

平成26年就労継続支援A型事業所「フラワーパッケージセンター」開設

平成26年JAふくおか八女 花き部会

「ガーベラ部」「博多シンテッポウユリ部」と外部委託契約し花き出荷委託業務開始

平成29年約1,000坪の農地を取得し、ガーベラ、ユリ、ミディトマトの栽培開始

平成29年JAふくおか八女 正組合員加入

平成29年JAふくおか八女花き部会八女FPCガーベラ部、中玉トマト研究会加入

# 就労継続支援 A 型「フラワーパッケージセンター」開設の理由

---

- ① 当時悪しき A 型の増加に伴い、モデルケースとなる A 型事業所が必要と感じた。
- ② 就労継続支援 B 型の利用者様の希望となる施設作りが必要と感じた。
- ③ 福祉と農業双方の未来に繋がると感じた。（お互いの足りない部分を助け合える）

※フラワーパッケージセンター（以下：F P C） パッケージセンター（以下：P C）

# 作業の紹介

## 作業内容

### 委託部

地元 J A 傘下の花き部会八女FPCガーベラ部・博多シンテッポウユリ部と外部契約しパッケージ作業

※本来 J A が運営している P C をハイジ福祉会が運営

地元 J A と契約し J A が納品しているスーパー・道の駅などのパック作業

### ファーム部

ミディトマト・ガーベラ・テッポウユリ・ひまわり等の栽培

# F P C 概要

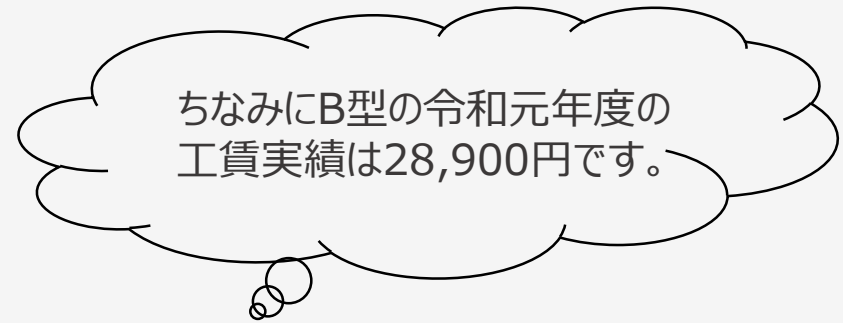
---

## 就労継続支援 A 型事業所

定員15名：内1名終日雇用 「職員3名：作業支援員 2 名（内パート1名） 生活支援員 1 名」

## A型収入

収入 約3,000万円



A 型支出（人件費・機材の購入等）**支出計 約2,500万円 = 約500万円の黒字...**

※A型の人件費はもちろんですが、就労分野にかかる支出はすべて就労支援事業費から支払ってます。

→それでも、聞こえはいいけど実質赤字ですよね...（スタッフ3名分の賃金は？企業ならばこの部分も経費。）

# 農業はいろいろな作業があるがなぜP Cだったのか？

---

## 1. 自分たちの出来る農福を！

- ①農福連携と言っても、1戸の農家では継続的な作業提供が難しい⇒PCなら複数の農家が出荷される為、継続的な作業が確保できる
- ②施設外農作業では体力が必要で作業に参加できる方が限られてしまう⇒施設内の作業になる為、施設外よりも参加がしやすい
- ③施設外農業は各農家毎の作業があるため覚えることがたくさん⇒P Cは同じことの繰り返しで覚えやすい（障がい者の作業にマッチング）
- ④農家は畑での仕事だけではない⇒収穫後の選花（果）・選別は帰宅してからの大仕事
- ⑤P Cは人手不足の解消とは別の効果もあり⇒生産者間の品質が安定し市場や企業への有利販売に繋がる

大規模農家様のP Cの需要は年々高まっている

# なぜ F P C が安定しているのに農業を始めたのか？

## 1 受託業務だけでは農協・農家様任せになってしまう・・・結局は下請けの立場

(農家様がこのまま同作物を栽培し続ける保証はない。自分たちで栽培する事が出来れば対応できる)

## 2 内職作業で P C は安定するが、それ以上の成長は見込めない・・・未来がない

経費の支出は？ 雇用保険・社会保険の支出は？ 消費税の支出は？ 最低賃金が上がった場合の支出は？ 有給取得時のお給料の支出は？

利用者様が終日雇用を望んだ場合は？

短時間労働の最低賃金だけを見据えてはいけない。

## 3 障害種別にあった作業を展開できる・・・各利用者様にあった作業を提供

(障害にあった、個人にあった仕事を提供できる。室内が良い方、屋外が良い方)

ハイジ福祉会は農福連携があるから農業を始めたのではなく、農業を始める事が施設の強み

になると考えたから農業に参入しました。

当施設が農業に参入することにより、農家、農協、施設がWIN, WIN, WINの関係になれる。



農業参入のために心がけたこと

---

## 福祉的就労からビジネスへの切替

- 1 福祉を表に出さず販売していく（JAへの組合員へ加入）
- 2 施設・地域にあった作物や作型を
- 3 農家さんに負けない商品づくり
- 4 利用者様に率先して取り組んでもらう

**農家・JA様に認めてもらうには農家様に負けないような商品づくりは必須！**

# どうして J A の正組合員と部会加入？

---

その① J A 様と農家様と対等な立場になる事が必要。その為に組合員と部会に加入

農家側→出来るだけ賃金を安く雇用したい 繁忙期だけ雇用したい

福祉側→工賃をアップしたい 安定した作業がほしい ※結局下請けが弱い立場

その② 安定した生産・販売・資材の確保ができる（福祉を表に出さずに勝負できる。）

**福祉は販売ルートが一番の課題、それを一発で解決できる。**

その③ 補助事業などの情報をリアルタイムで入手できる。

その④ J A 様や農家様を通していろいろな作業を頂ける。

※②③だけでも施設で実践しようとするれば職員が何人も必要！仮に雇用しても J A 様みたいには出来ない。

# なぜハウス栽培なのか？

---

## 露地栽培（メリット）

- ①土地をかりるのが比較的簡単で農業に参入しやすい
- ②転作事業で農業収入以外の収入が見込める
- ③失敗しても大きな損害はでない

## デメリット

- ①天候に左右される（プロの農家でも失敗する）
- ②価格が不安定
- ③広大な面積が必要
- ④スタッフに負担がかかる

## ハウス栽培（メリット）

- ①栽培体系が確立しており比較的栽培しやすい
- ②天候に左右されにくい為、安定収入に繋がる
- ③広大な面積を栽培しなくても十分な収入が得られる
- ④自動化出来る

## デメリット

- ①初期投資が大きい
- ②経費がとにかくかかる（A 重油等）

# 農福連携に今後希望する取組

---

1 マルシェではなく販促活動に力を・・・

マルシェ→聞こえはいいがその日の売上を考えるのではなく1～2年先に繋がる取組を

2 農家、福祉両方にメリットがある取組を・・・農家側にも何かメリットがあればもっと理解が深まるのでは？

3 施設整備等助成金の増額を・・・一般の農家さんと違い農業以外の施設整備に費用がかかるため。

4 制度の見直しを・・・制度が農福連携にマッチングしていない事が多い

# F P Cのご紹介



JA FPC GABA-YOKA  
平成30年度

## ハセガキガールズ

GABA-YOKA ミックス

0.05MPC 1BOX 100本入りで1日100本カットできる。また、10本単位にカットして1箱・10箱をまとめてご注文が可能です。2019年10月より販売開始です。

ハセガキガールズの取り組み 全国展開は1年経ちました！

JAふくおか八女  
フリーダイヤル  
0943-23-7117



平成30年度

## ハセガキガールズ

10月

大輪

ホトシゴ

ミッド

イニ

カリイニ

ミッド

ハセガキガールズ



# ファームの紹介写真

---



# F P C 紹介写真

【受付終了】リコピンたっぷり☆八女産トマト100%万能ソース 【340g×3本】 ポイントをお礼の品・旅行クーポンに交換できる!・JTBのふるさと納税サイト【ふるほ】

ふるほ お礼の品から探す 地域から探す ランキング 旅行特集

【ふるさと納税】TOP > お礼の品から探す > 加工食品 > 缶詰・瓶詰 > その後の缶詰・瓶詰 > 【受付終了】リコピンたっぷり☆八女産トマト100%万能ソース 【340g×3本】

【受付終了】リコピンたっぷり☆八女産トマト100%万能ソース 【340g×3本】

容量	340g×3本
賞味期限	1年 (商品によって多少前後いたします。)
配送方法	常温
管理番号	ES401-NT



日本農業新聞 2023年6月18日

## 農福連携 社会参画や交流の場にも

### 日本一早い新米順調

JA全農の八女産米「ハイジ福社会」と委託契約

JA全農の八女産米「ハイジ福社会」が、社会参画や交流の場にも活用されている。JA全農の八女産米「ハイジ福社会」が、社会参画や交流の場にも活用されている。